

令和 5 年度事業計画書 <白楽荘みくに湊・短期入所生活介護>

テーマ：福祉・医療・介護の地域共生社会の中で、安全で安心な魅力ある法人サービスを目指す

サブテーマ：入所者や家族と信頼関係を築き、安心して生活ができるよう支援する

1. 入所者が安心して生活が送れるようサービスの提供をおこなう（入所）

- ① 入所者、家族の思いに寄り添い、個々の尊厳を守り、快適な生活が送れるようなサービスの提供を行う。また情報の共有や異常の早期発見に努める。
- ② 感染症や災害時においても、必要なサービスが継続できるような体制作りをおこなう（BCP 計画の作成、訓練の実施）
- ③「虐待の芽摘みチェック表」を自己評価し、職員同士でケアの振り返りをおこない、接遇や技術、質の向上に努める
- ④引き続き新型コロナウイルス他感染症の予防を念頭に面会体制の整備を行うとともに、LINE や担当からの毎月の近況報告等を活用しながら、入所者家族との信頼関係の構築に努める。

2. 在宅生活が継続できるよう、他事業所との連携を図る（短期）

- ①担当ケアマネをはじめ他職種、他事業所との連携を密にし、情報を共有しケアに繋げていく。
- ③ 本人の残存能力の維持や向上、「できること」を継続していけるようなケアの提供に努める。
- ④ 利用者の日々の健康観察、状態を把握し職員間で共有することで、リスクを軽減しトラブルや事故を未然に防ぐ。

2. 職員のモチベーションを高め、働きやすい環境を作る

白楽荘・介護課と同じく、Web 等を活用しながら積極的な研修参加や資格取得を促し、職員一人一人の資質向上を図るとともに、業務の見直しや改善、チーム間での連携強化、有給休暇の取得促進など、ストレスの少ない働きやすい職場環境の整備に努めていく。